年間授業計画

高等学校 令和８年度（３学年用） 教科　公民科　科目　政治経済

教　科：　公民科　　科　目：　政治経済　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　8 組　（必修選択科目）

教科担当者：講座①（小森）　講座②（小森）

使用教科書：（ 東京書籍　政治・経済 ）

教科　公民科　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】　公民の基礎的事項について理解し、まとめたりする技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　基礎的事項を理解し、史料や表、グラフ、地図などを組み合わせて、思考・判断し、それらを表現できる。

【学びに向かう力、人間性等】　公民の基礎的事項を主体的、意欲的に学び、粘り強く学習する姿勢を身につける。

科目　政治経済　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる政治分野と経済分野の概念を諸資料から読み取り、適切にまとめることができる。	政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明できる。	現実社会の諸課題を主体的に解決しようと考察、表現し、課題を提出している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	(1) 現代日本の政治・経済 〔知識及び技能〕 ・政治の仕組みや概念について、現実社会の諸事象を通して理解する。 〔思考力、判断力、表現力等〕 ・民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現できる。 ・望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察し、表現できるようになる。 〔学びに向かう力、人間性等〕 ・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について ・教材 プリント・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・小テスト・授業内課題 【思考・判断・表現】 定期考査・授業内課題・ 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、課題への取り組み状況など	○	○	○	10
	(1) 現代日本の政治・経済 〔知識及び技能〕 ・経済の仕組みと概念について,現実社会の諸事象を通して理解する。 〔思考力、判断力、表現力等〕 ・経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 〔学びに向かう力、人間性等〕 ・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて ・教材 プリント・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・小テスト・授業内課題 【思考・判断・表現】 定期考査・授業内課題・ 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、課題への取り組み状況など	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
２学期	(1) 現代日本の政治・経済 〔知識及び技能〕 ・現代日本の政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読 み取る技能を身に付けること。 〔思考力、判断力、表現力等〕 ・経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し，表現すること。 〔学びに向かう力、人間性等〕 ・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 現代日本の諸課題 ・教材 プリント・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・小テスト・授業内課題 【思考・判断・表現】 定期考査・授業内課題・ 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、課題への取り組み状況など	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	（1）現代の国際政治・経済 〔知識及び技能〕 ・国際社会の仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 〔思考力・判断力・表現力〕 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現する。 〔学びに向かう力、人間性等〕 ・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 国際社会の変遷、人権，国家主権、領土（領海，領空を含む。）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の 役割、日本の安全保障と防衛、国際貢献について ・教材 プリント・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・小テスト・授業内課題 【思考・判断・表現】 定期考査・授業内課題・ 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、課題への取り組み状況など	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
３学期	（1）現代の国際政治・経済 〔知識及び技能〕 国際経済の仕組みと概念について、現実社会の諸事象を通して理解を深めること。 〔思考力・判断力・表現力〕 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し、表現する。 〔学びに向かう力、人間性等〕 ・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。	・指導事項 貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について ・教材 プリント・映像資料 ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 定期考査・小テスト・授業内課題 【思考・判断・表現】 定期考査・授業内課題・ 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の様子、課題への取り組み状況など	○	○	○	10
							合計 70